

■企業概要

商号	株式会社シーピーユー (CPU Inc.)
資本金	26,300万円
創業	1982年4月25日
設立	1984年9月17日
従業員数	151名 [2022年4月現在]
本社所在地	石川県金沢市西泉4-60
主要拠点	札幌・仙台・宇都宮・東京・新潟・北関東(前橋)・北陸(金沢)・名古屋・大阪・福山・九州(福岡)
事業内容	コンピュータソフトウェア開発 <b>ソフトウェアパッケージ製作</b> および販売

■導入実績 (2024年3月末)

自治体数	70 市町村
団体数	900 団体
利用数	106,000 ID

順位	自治体	県	利用数	団体数	順位	自治体	県	利用数	団体数
1	金沢市	石川県	30,472	135	11	滑川市	富山県	1,627	20
2	豊川市	愛知県	9,039	36	12	高山市	岐阜県	1,366	6
3	小松市	石川県	8,444	23	13	南砺市	富山県	1,362	18
4	野々市市	石川県	8,289	78	14	小牧市	愛知県	1,288	17
5	富山市	富山県	6,345	53	15	府中市	広島県	1,223	16
6	高岡市	富山県	5,023	49	16	岡崎市	愛知県	1,128	10
7	鯖江市	福井県	5,005	38	17	さいたま市	埼玉県	996	14
8	射水市	富山県	2,353	36	18	新宿区	東京都	888	13
9	豊郷町	滋賀県	2,255	27	19	入善町	富山県	779	6
10	砺波市	富山県	1,627	4	20	甲府市	山梨県	688	4

■実施方針、実施体制及び緊急時の体制について

・実施方針	結ネットのコンセプトに準じ、ご利用を希望する各地域団体様の個別利用を主体に自治体様と弊社が支援する産官民連携での実施を方針とする	
・実施体制	実施団体様	ご選任頂く管理者様を中心に自主運用
	自治体様	情報の一斉配信(回覧物の大半を占める広報等の住民向け情報を配信)
		導入時対応支援(説明会等の集合実施の支援)
	CPU	システム設定、利用者一括登録等の初期導入対応
利用者向けリーフレット等のご提供		
管理者様へのサポート		
・緊急時体制…	実施団体管理者様及び自治体担当様からの緊急依頼は休日含めて弊社担当で可能な限り対応	

■役割分担について

CPU	自治体様	実施団体様
・システムのご提供	・実施団体募集、決定等	・運営体制の構築(管理者様選任等)
・説明会講師対応	・説明会等の集合実施支援	・段階的運営(役員間⇒全体)
・初期導入対応	・運用団体への情報一斉配信	
・運用支援資料提供		
・管理者様サポート		

## ■情報セキュリティ対策について

・ID、パスワード(英数混在6桁以上)
・必要最小限の個人情報の登録
・発信先指定発信(役職別、所属別、個人別)

## ■説明または研修について

・リモートでの説明を基本
・選任頂く管理者様への詳細説明
・ご希望の場合、各団体役員向け説明
・その他説明会は別途相談

## ■市民等への周知方法について

- ・各運用団体内での回覧衆知、またはリーフレット配布による周知
- ・各利用者のログイン方法は、「個別 ID 配布によるログイン」、「利用申請によるログイン」、「QR認証カード配布によるログイン」から選択可能

## ■実現可能な取組内容について

- ・日常は各地域団体の情報共有ツールとして活用し、いざ非常時には安否確認ツールとして活用  
⇒ システムの概要は別添の動画「結ネット(サービス紹介編).mp4」をご覧ください



## ・結ネットの主な機能

- ⇒ 結ネットの機能については別添の動画「結ネット(機能紹介編).mp4」をご覧ください

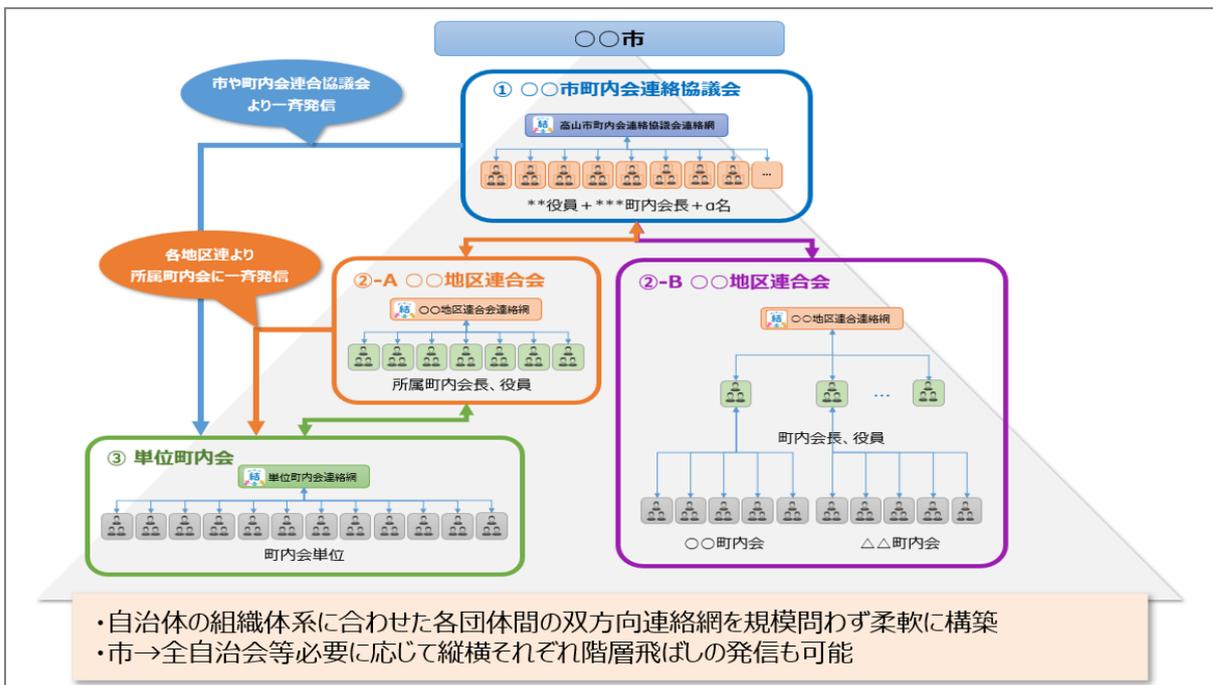
## ■当実証事業へのご提供内容について

・弊社「結ネット」は利用団体毎への課金を基本とするサブスク型サービスですが、当実証事業では下記にてご提供します

- 団体種別、団体数、ID 数問わず、期間内で無制限提供(初期導入費、利用料込)  
… 参考資料 別添「結ネット 費用構成イメージ図.pdf」及び 価格表(2種)
- 実証後、ご希望先への継続利用対応(初期導入費なし、利用料のみで継続利用可能)

## ■独自の取組内容について

### ① 地域団体での個別の活用だけでなく、自治体含めて地域全体を結ネットで「結ぶ」活用



### ② 災害時の安否確認での活用（能登地震での活用事例資料を別途添付）

## 災害時は警告音と色で緊急性を伝達

災害などの万一のときは、管理者が「災害モード」に切り替え、利用者からの安否回答を要求できます。通常とは異なる警告音と色で緊急性を伝え、安否状況の確認とあわせて避難を促します。

管理者（会長・役員・事務局など）

緊急時でも操作に迷うことがないようにシンプルなボタン設計と容易な操作で「災害モード」を発動できます。通知文で状況伝達や避難指示もあわせて行えます。

**全利用者に一斉配信**

**状況を適宜発信**

**訓練モードも搭載**

スピーディーな避難行動

災害時は急を要することから安否状況を全利用者で共有。支援の輪につながります。

利用者（町民・住民・会員など）

3つの選択肢から状況を回答します。コメント入力や音声、写真もあわせて発信でき、支援が必要なときも慌てず自身の状況を発信できます。

**やさしい回答ボタン**

**速やかな支援要求**

**発信地点も特定**

一覧で利用者ごとに既読と安否状況を確認できます。状況で表示を絞り込むことで、支援が必要な方をすぐに集約でき、速やかな支援行動につながります。

**安否回答 自動集計**

**災害時だからこそ代理発信**

**支援者への迅速な対応**

## ■想定スケジュール

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
<b>事前準備期間</b>										
・自治体ご担当との調整										
・必要に応じて説明会実施										
<b>導入前準備期間</b>										
・管理者向け説明会開催										
・各団体登録シートの作成と提出										
・各団体システム設定、ID発行										
・アプリ確認、テスト運用										
※上記準備不可の場合、標準設定で利用開始										
<b>実証利用期間</b>										
<b>実施報告対応</b>										
・事業報告書提出										

## ■評価指標(KPI)案

評価ポイント	出力可能評価根拠	設定 KPI
団体としての活用状況	発信記事一覧	期間内にどれくらい情報配信されたか？
団体員の利用状況	発信記事別既読状況	各配信記事がどの程度閲覧されたか？
	利用者別最終既読日	実際の利用率

※KPI 設定数値は利用団体の種別等を勘案して個別設定

## ■機能の拡張性及び拡張費用について

- ・御市以外のご利用先でも有効なご要望

⇒ 弊社判断で機能改良対応

基本無料だが、早期対応をご希望の場合、一部費用負担(優先対応費)にて実施の場合あり

- ・御市に限定されるご要望

⇒ 開発検討の上実現可能な場合、基本有償にてご対応

## ■実証事業及び実装に係る経費について

費 目	主な内容	税込金額
システム利用料	期間内無制限(団体数、利用数)	550,000 円
説明会講師対応費	リモート(2.2 万円)×5 回想定	110,000 円
事業報告対応費		132,000 円
	<b>【合 計】</b>	<b>792,000 円</b>

- ・各利用団体管理者へのサポートはシステム利用料に含まれます

- ・配布資料の印刷対応が必要な場合は数量等が決定した時点で調整させていただきます(別途有償が前提)